

# Game Report

開催場所：日本経済大学 都築貞枝記念体育館  
試合区分：第 68 回全日本大学バスケットボール選手権大会  
九州ブロック予選 チャレンジマッチ

試合期日：2016 年 10 月 30 日(日)

主審：伊藤 彰二

副審：古後 宏和

福岡大学	○ 6 6	18	—1st—	15	● 5 5	日本経済大学
		18	—2nd—	17		
		17	—3rd—	9		
		13	—4th—	14		

## 第 1 ピリオド

福岡大 #38 松下のファストブレイクで始まった第 1 ピリオド。両チーム共に、激しいマンツーマンディフェンスで互いにリードを許さない。日経大は #9 山崎の豪快なドライブ、#31 矢野のインサイドでの体を張ったプレイで得点を重ねる。対する福岡大は、#36 前田がシュートやリバウンドで活躍し、さらには #77 川上のバスケットカウントで得点を重ねる。両チーム譲らず、18-15、福岡大が 3 点をリードし第 1 ピリオドを終える。

## 第 2 ピリオド

リードを保ちたい福岡大だが、日経大の高さを生かしたディフェンスの前にセカンドチャンスモノにすることができない。対する日経大は、#35 小野の 3P シュートで同点に追いつくと、#5 野中のオフェンスリバウンドからのシュートが決まり逆転に成功する。流れを変えたい福岡大は、残り 7 : 00、前半 1 回目のタイムアウトを請求。タイムアウト後、#77 川上のシュートで得点を重ねるも、両チーム譲らず、点の取り合いとなる。終盤、福岡大 #77 川上のブザービーターが決まり、36-32。福岡大が 4 点をリードし、前半を終える。

## 第 3 ピリオド

後半に入っても福岡大の勢いは止まらない。序盤は #38 松下のシュート、#36 前田の体を張ったりリバウンドでリードを保つ。対する日経大は、#9 山崎と #31 矢野の合わせのプレイで点差を詰める。中盤、福岡大 #17 丹のシュートが連続で決まり、点差が 7 点に開いたところで、日経大はたまたまタイムアウトを請求。流れを変えたい日経大だが、福岡大の固い守りに阻まれ、得点に繋げることができない。試合の主導権を握った福岡大が、53-41 とリードを広げ、勝負は最終ピリオドへ。

## 第 4 ピリオド

流れを変えたい日経大は、#35 小野の 3P シュートを皮切りに勢いに乗る。続けて、#31 矢野のインサイドプレイで攻め立て、点差を 7 点としたところで、残り 5 : 30、福岡大は後半 2 回目のタイムアウトを請求。タイムアウト後、福岡大は #27 古瀬の 3P シュート、さらには #12 遠藤のファストブレイクで応戦する。点差を 12 点と広げたところで、残り 1 : 39、日経大が後半 2 回目のタイムアウトを請求。追い上げを図る日経大であったが、福岡大 #23 森本のスティールからのレイアップシュートが決まりタイムアップ。リードを守り切った福岡大が 66-55 で勝利を収めた。